

営農ウィークリーNEWS

新鮮野菜などを神足支店で即売

2月13日、JA京都中央は営農者会の協力のもと、神足支店の店舗内のスペースを活用して野菜や花の即売会を開催しました。これは、地域の魅力発信、新たな販売方法の検討、特産物のPRを目的として、試験的に行われたもので、地域の住民ら約190人が来店され、花菜、ネギなどの特産野菜や花苗など600点以上が販売されました。

来店者からは、口々に「新鮮でおいしそう」「品質がすごくいい」「次はいつやるの」などの声が聞かれました。スーパーなどが多い地域ですが、新鮮な農産物の魅力は消費者の気持ちをつかんだようです。ここで聞かれた意見を参考に直売について検討していきます。



店内に設置した直売コーナーで野菜を選ぶお客さん



店内スペースに直売所出現



市況や近隣スーパーを参考にした値付け

—TAC information—

ホウレンソウにヤギシロトビムシ被害発生！！



ヤギシロトビムシで生育不良のホウレンソウ



根が食害されスポンジ状になっている



ヤギシロトビムシ成虫 (JA 農業電子図書館より)

昨年12月頃から生育不良のホウレンソウがあり、ヤギシロトビムシの被害と確認されました。

夏季には地下15～40cmの土中で休眠しており、10月中旬頃から地表に表れ幼芽を食害します。未熟有機物は被害を大きくしますので、完熟堆肥を施用しましょう。